MEMORY CARD ADAPTOR

Publication number: JP2001306182

Publication date: 2001-11-02

Inventor: KANESHIRO TETSUYA: HIRAOKA TAKASHI:

YAMAMOTO KATSUHIKO

Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Classification:

- international: G06F1/18; G06F1/16; G06F3/08; G06K17/00;

H01R12/18; G06F1/18; G06F1/16; G06F3/08; G06K17/00; H01R12/00; (IPC1-7): G06F1/18;

G06F1/16; G06F3/08; G06K17/00

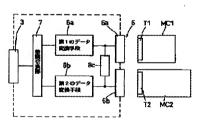
- European:

Application number: JP20000116221 20000418 Priority number(s): JP20000116221 20000418

Report a data error here

Abstract of JP2001306182

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve the complicatedness in transferring data. SOLUTION: A lurality of memory cards MC1. MC2 are connected with a 2nd input/output terminal group 6. Under such connection state. an adaptor main body 1 is attached to a memory card fitting part B of an equipment A with which the memory card is connected, and a 1st input/output terminal 3 is connected with the equipment A. Thereafter, one or two terminals 6a, 6b which comprises the 2nd input/output terminal group 6 that is to be connected with the 1st input/output terminal 3 is selected by a connection switching part 7. thereby performs mutual transfer between the equipment A and the memory cards MC1. MC2.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-306182 (P2001-306182A)

(43)公開日 平成13年11月2日(2001.11.2)

(51) Int. Cl. 7	識別記号	FΙ	テーマコード(参考)				
G06F	1/18	G06F	3/08	С	5B058		
	1/16	G 0 6 K	17/00	Ċ.	5B065		
	3/08			N			
G 0 6 K	17/00	G06F	1/00 3 2	20 E			
×			- 3 1	12 W			
	審査請求 未請求 請求項の数8 0	L -	(全8頁)				
(21)出願番号	、特顯2000-116221(P2000-116221) 平成12年4月18日(2000.4.18)	(71)出願人	000005821 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地 兼城 哲也				
/PEITHWEI	TW110-111120 (200011110)	(72)発明者					

産業株式会社内

(72)発明者 平岡 隆 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

(74)代理人 100086737 弁理士 岡田 和秀

中埋工 阿田 和务

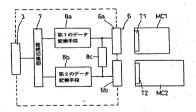
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 メモリカードアダプタ

(57) 【要約】

【課題】 データ転送の煩雑さを解消する。

【解決手段】第2の入出力端子群6に複数のメモリカードMC1、MC2を接続する。この状態で、メモリカード被接続機器Aのメモリカード取付部Bにアダプタ本体1を取り付け、第1の入出力端子3をメモリカード被接続機器Aに接続する。そして、第2の入出力端子群6を構成する端子6a、6bの一つないし複数の中から、第1の入出力端子3に接続するものを接続切換部7によりカードMC1、MC2との間でデータの相互転送を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 メモリカード被接続機器のメモリカード 取付部に対して取り付け可能な形状を有するアダプタ本 なと

複数のメモリカードが装着される装着部と、

前記アダプタ本体が前記メモリカード取付部に取り付け られた状態において、前記メモリカード被接続機器に電 気的に接続される第1の入出力第子と

前記メモリカードが前記装着部に装着された状態において、メモリカードのそれぞれに対して個別に電気的に接 10 続される第2の入出力端子群と、

前記第1の入出力端子に対して、前記第2の入出力端子 群を構成する端子の一つないし複数を接続する接続切換 部と

を有することを特徴とするメモリカードアダプタ。

【請求項2】 請求項1記載のメモリカードアダプタであって、

前記第1の入出力端子は、前記メモリカード被接続機器 に対して、メモリカード被接続機器で実施されている機 器側メモリカード接続規格に準拠した接続形態で電気的 20 に接続されるものであり、

前記装着部は、前記機器側メモリカード接続規格とは異なる他のメモリカード接続規格に準拠するメモリカード の複数が装着されるものであり、

前記第2の入出力端子群は、前記メモリカードが前記装 着部に装着された状態において、メモリカードのそれぞ れに対して、前記他のメモリカード接続規格に準拠した 接続形態で電気的に接続されるものであり、

かつ、前記簿1の入出力端子を介して前記メモリカード 被接続機器から取り込んだデータを、前記他のメモリカ ード接続規格に準拠したデータに変換して前記第2の入 出力端子群に出力する機能、およびノまには前記第2の 入出力端子群を介して前記メモリカードから取り込んだ データを、前記機器側メモリカードから取り込んだ データを、前記機器側メモリカードから取り込んだ データを、前記機器側メモリカードから取り込んだ データを、前記機器側メモリカード放射規格に準拠した データを変換をして前記第1の入出力端子に出力する機能 を有するデータ変換を戻を

さらに有することを特徴とするメモリカードアダプタ。 【請求項3】 請求項2に記載のメモリカードアダプタ であって、

前記第2の入出力端子群は、メモリカード接続規格が互 40 いに異なる複数のメモリカードが電気的に接続されるものであることを特徴とするメモリカードアダプタ。

【請求項4】 請求項3に記載のメモリカードアダプタ であって、

前記第2の入出力端子群を構成する端子を介してメモリカードのひとつから取り込んだデータを、前記第2の入出力端子群の他の端子に接続された他のメモリカードが 準拠しているメモリカード接続規格に対応したデータに 変換して前記他の端子に出力するもう一つのデータを換 手段を有することを特徴とするメモリカードアダプタ。 【請求項5】 請求項2ないし4のいずれかに記載のメ モリカードアダプタであって、

前記装着部は、前記アダプタ本体の一面上に設けられて、前記メモリカードを収納する凹部を備えており、かつ、前記凹部の深さを、前記メモリカードの厚みと同等もしくはそれ以上とすることを特徴とするメモリカードアダプタ。

【請求項6】 請求項1ないし5のいずれかに記載のメモリカードアダプタであって、

前記アダプタ本体が前記メモリカード被接続機器に取り 付けられた状態で、前記メモリカード被接続機器から突 出する突出部をさらに有し、この突出部に前記装着部を 設けることを特徴とするメモリカードアダプタ。

【請求項?】 請求項6記載のメモリカードアダプタであって.

前記アダプタ本体に対して前記突出部を屈曲自在に連結 する連結部をさらに有することを特徴とするメモリカー ドアダプタ。

【請求項8】 請求項1ないし7のいずれかに記載のメ 0 モリカードアダプタであって、

前記機器側メモリカード接続規格は、PCMCIA (Personal Computer Memory Card International Association) に準拠したものである、ことを特徴とするメモリーカードアダプタ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、メモリカード被接 続機器と、このメモリカード被接続機器が対応していな いメモリカードとの間でデータの相互転送を行うメモリ カードアダプタに関する。

[0002]

【従来の技術】一般に、パーソナルコンピュータ等の情 報処理機器においては、各種のメモリカード接続規格

(例えば、PCMCIA) に準拠したメモリカードの取 付部を設けることで、メモリカード取付部に發填したメ モリカードと情報処理機器との間で各種データの相互転 淡を行うことが行われている。

[0003]メモリカードは、取り扱いが簡単なうえに 記憶容量も比較的大きいために、携帯型の記録媒体とし 10 て今後とも有望であり、そのために、各メーカーにおい てそれぞれメモリカードが開発され、その結果、現在に おいては複数種のメモリカードが流通してそれぞれ汎用 されている。

【0004】複数種のメモリカードが流通して使用されている現状を踏まえて、従来から、情報処理接置に対して、機器側メモリカード接続規格に適応しない(したがってメモリカード取付部には装填できない)メモリカードとの間のデータ転送を可能にするメモリカードアダブタが考案されて用いられている。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】情報処理装置とメモリカードとの間で、単一のデーダの相互転送を行う場合には特に問題とはならないが、データの種類が複数あり、しかも、データ報に別々のメモリカードに転送したい場合には、メモリカード取付部に該填されたメモリカードを差し換える必要があり、その作業が非常に手間のかかるものであり、その改善が求められていた。

【0006】これに対して、従来から用いられているメモリカードアダプタは、ひとつのメモリカードアダプタに、ひとつのメモリカードロが表することができたがった。そのため、たとえ、メモリカードアダプタを用いたとしても、データ毎に別々のメモリカードに転送したい場合には、メモリカード時代部に対してメモリカードアダプタを差し換える必要があり、上述したデータ転送の煩健とは解消されなかった。

【0007】さらには、情報処理装置において、機器側メモリカード接続規格に適応するメモリカード以外に、データの相互転送を所望するメモリカードが複数種ある場合には、それぞれのメモリカードに対応したメモリカードアダブタを用意する必要があり、それらを揃えるに 20は、購入コストがかさむうえに、使用後の収納場所の確保があるが、それらながあり、それらを揃えるに 20 は、購入コストがかさせうえに、使用後の収納場所の確保値になるなどの問題があった。

【0008】したがって、本発明の主たる目的は、メモリカードに対するデータの相互転送の煩雑さを解消することである。

[0009]

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するためには、本発明は、メモリカード被接続機器のメモリカード取付部に対して取り付け可能な形状を有するアダプタ本体と、複数のメモリカード取付部に取り付けられた状態において、前記メモリカード政付部に取り付けられた状態において、前記メモリカード被接続機器に電気的に接続される第1の入出力端子と、前記メモリカードの前記装督部に装着された状態において、メモリカードのそれぞれに対して電気的に接続される第2の入出力端子群と、前記第1の入出力端子に対して、前記第2の入出力端子群と、前記第1の入出力端子に対して、前記第2の入出力端子群を構成する端子の一つないし複数を接続している。

[0010]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明は、メモリカード被接続機器のメモリカード取付部に対して取り付け可能な形状を有するアダプタ本体と、複数のメモリカードが装着される装着部と、前記アダプタ本体が前記メモリカード取付部に取り付けられた状態において、前記メモリカード被接続機器に電気的に接続される第1の入出力端子と、前記第1の入出力端子に電気的に接続されるともに、前記メモリカードが前記装着部50に接続されるとともに、前記メモリカードが前記装着部50

に装着された状態において、メモリカードのそれぞれに対して電気的に接続される第2の入出力端子群と、前記第1の入出力端子計りで、前記第2の入出力端子群と 構成する端子の一つないし複数を接続する接続切換部とを有して、メモリカードアダプタを構成しており、これにより次のような作用を有する。すなわち、メモリカードアダプタを介してメモリカードを接続機器に、複数のメモリカードを電気的に接続することができる。そのため、アダプタの差し換えを行うことなく、これら複数のメモリカードとメモリカード被接続機器との間でデータの相互転送を行うことができる。

【0011】本発明の請求項2に記載の発明は、請求項 1に係るメモリカードアダプタであって、前記第1の入 出力端子は、前記メモリカード被接続機器に対して、メ モリカード被接続機器で実施されている機器側メモリカ ード接続規格に準拠した接続形態で電気的に接続される ものであり、前記装着部は、前記機器側メモリカード接 続規格とは異なる他のメモリカード接続規格に準拠する メモリカードの複数が装着されるものであり、前記第2 の入出力端子群は、前記メモリカードが前記装着部に装 着された状態において、メモリカードのそれぞれに対し て、前記他のメモリカード接続規格に準拠した接続形態 で電気的に接続されるものであり、かつ、前記第1の入 出力端子を介して前記メモリカード被接続機器から取り 込んだデータを、前記他のメモリカード接続規格に進机 したデータに変換して前記第2の入出力端子群に出力す る機能、および/または前記筆2の入出力端子群を介し て前記メモリカードから取り込んだデータを、前記機器 側メモリカード接続規格に準拠したデータに変換して前 記第1の入出力端子に出力する機能を有するデータ変換 手段をさらに有することに特徴を有しており、これによ り次のような作用を有する。すなわち、メモリカードア ダプタを介してメモリカード被接続機器に、機器側メモ リカード接続規格とは異なる他のメモリカード接続規格 に準拠するメモリカードを接続して、これらのメモリカ ードとメモリカード被接続機器との間で、データの相互 転送を行うことができる。つまり、本発明では、機器側 メモリカード接続規格とは異なる他のメモリカード接続 規格に準拠する複数のメモリカードとメモリカード被接 続機器との間のデータの相互転送を、一つのメモリカー ドアダプタにより行うことができる。

【0012】本発明の請求項3に記載の発明は、請求項2に係るメモリカードアダプタであって、前記第2の入出力端子群は、メモリカード接続規格が互いに異なる複数のメモリカード被電気的に接続されるものであることに特徴を有しており、これにより次のような作用を有する。すなわち、機器側メモリカード接続規格とは異なるメモリカード接続規格に準拠し、かつお互い同士も準拠ドとメモリカード接続機器との間のデータの相互転送とメモリカード接続機器との間のデータの相互転送

を、一つのメモリカードアダプタにより行うことができ る。

【0013】本発明の請求項4に記載の発明は、請求項3に係るメモリカードアダプタであって、前記第2の入出力端子群のひとつの端子を介してメモリカードのひとつから取り込んだデータを、前記第20入出力端子群の他の端子に接続された他のメモリカードを換しているメモリカード接続規格に対応したデータに変換して前記他の端子に出力するもう一つのデータ変換手段を有することに特徴を有しており、これにより枚のような作用を有する。すなわち、メモリカード接続機器を経ることなく、第2の入出力端子に接続され、かつメモリカード接続規格が互いに相望するメモリカードとうしの間で、データの相互転送ができるようになる。

【0014】本発明の請求項5に記載の発明は、請求項2ないし4のいずれかに係るメモリカードアダプタであって、前記装着部は、前記アダプタ本体の一面上に設けられて、前記メモリカードを収納する凹部を備えており、かつ、前記凹部の深さを、前記メモリカードの厚みと同等もしくはそれ以上としたことに特徴を有しており、これにより次のような作用を有する。すなわち、アダプタ本体に装着部を設けたので、メモリカードアダプタの形状を小型化することができる。ここで、前記凹部の深さを、前記メモリカードの厚みと同等もしくはそれはアダプタ本体の表面から突出することがない。そのため、凹部にメモリカードを収納した状態であっても、アダプタ本体の表面から突出することがない。そのため、凹部にメモリカードを収納した状態であっても、アダプタ本体をメモリカードを接続機器に装着することができる。

【0015】本発明の請求項6に記載の発明は、請求項1ないし5のいずれかに係るメモリカードアダプタであって、前記アダプタ本体が前記メモリカード被接続機器に取り付けられた状態で、前記メモリカード被接続機器から突出する突出部をさらに有し、この突出部に前記録着部を設けることに特徴を有しており、これにより次のような作用を有する。すなわち、メモリカード被接続機器にアダプタ本体を取り付けた状態において、突出部はメモリカード被接続機器から突出するので、この突出部を任意の大きさに形成することができる。そのため、この突出部に接着部を設ければ、任意の数のメモリカードを装着することが可能な接着部を形成することができる。

【0016】本発明の請求項7に記載の発明は、請求項6に係るメモリカードアダプタであって、前記アダプタ本体に対して前記突出部を屈曲自在に連結する連結部をさらに有することに特徴を有しており、これにより次のような作用を有する。すなわち、突出部はメモリカード被接続機器から突出するため、メモリカードアダプタの使用中はこの突出部が邪魔になることが考えられる。これに対して、本発明では、連結部を設けて突出部を屈曲

自在に支持しているので、屈曲部を連結部により邪魔に ならない位置に屈曲させることができる。

【0017】なお、前記機器側メモリカード接続規格は、汎用されているPCMCIA (Personal Computer Memory Card International Association) に準拠したものとするのが好ましい。

【0018】以下、本発明の実施の形態を説明する。

【0019】図1は、本発明の一実施の形態のメモリカードアダプタの概観斜視図であり、図2は、その回路構成を示すプロック図である。

【0020】このメモリカードアダプタは、パーソナル コンピュータ、画像処理装置等の情報処理装置からなる メモリカード被接続機器Aに装填されるものである。本 実施の形態で適応されるメモリカード被接続機器Aは、 パーソナルコンピュータにおいて汎用されているメモリ カードの接続規格(以下、汎用接続規格といい、ここで は、一例としてPCMCIA接続規格としているが、他 のメモリカード接続規格でもかまわないのはいうまでも ない) に準拠したメモリカードとの間でデータの相互転 20 送が可能な機能を備えたものとしており、そのため、機 器の側面等には汎用接続規格に準拠したメモリカードを 着脱白在に装着して電気的に接続するメモリカード取付 部Bが備えられている。メモリカード取付部Bは、機器 側面等に設けられた凹部状のスロットB1と、スロット 奥部に設けられた接続端子B2とを備えている。

[0021] ただし、本発明は、このようなメモリカード被接続機器 Aに適応されるメモリカードアダプタだけ に実施できるものではなく、種々のメモリカードアダプ タに実施できるのはいうまでもない。

【0022】このメモリカードアダプタは、アダプタ本体部1と、装着部2とを備えている。アダプタ本体部1は、メモリカードを接続機器Aが有するメモリカードの付部Bに挿入して取付可能なメモリカード(具体的にはPCMICAカード)と同等の外形形状を有している。アダプタ本体部1の機器挿入方向先端側の端部には、第1の入出力端子3は、アダプタ本体1がメモリカード取付部Bに装着された状態において、メモリカード取付部Bの接続端子B2に接触して電気的に接続される端子配列(汎用接続規格 [PCMICA]に準拠した端子配列)を有してい

【0023】 装着部2は、アダプタ本体部1に設けられている。 装着部2は汎用接続規格に準拠したメモリカードとは異なる他のメモリカード接続規格に準拠し、かつ汎用接続規格のメモリカードより小型(平面形状が小さくかつ厚みも薄い)である第1、第2のメモリカードMC1、MC2を装着するものである。 なお、本実施形態では、第1、第2のメモリカードMC1、MC2とうしも、互いに異なるメモリカード接続規格にそれぞれ準拠したものとなっている。

【0024】装着部2は、凹部5a、5bと、第2の入 出力端子6a、6bとを備えている。凹部5a、5b は、対応するメモリカードMC1、MC2を収納可能な 形状を有している。具体的には、メモリカードMC1、 MC2と同様の平面形状と、メモリカードMC1、MC 2の厚みと同等もしくはそれ以上の渡さ寸法とを凹部5 a. 5 b は有している。

【0025】第2の入出力端子6a、6bのうちの一方 の端子6 aは、凹部5 a内に露出しており、第1のメモ リカードMC1が凹部5aに装着された状態において、 10 第1のメモリカードMC1の接続端子T1に接触して電 気的に接続される端子配列を有している。 同様に 第2 の入出力端子6 a、6 bのうちの他方の端子6 bは、凹 部5b内に露出しており、第2のメモリカードMC2が 凹部5 b に装着された状態において、第2のメモリカー ドMC2の接続端子T2に接触して電気的に接続される 端子配列を有している。これら第2の入出力端子6 a、 6 bにより第2の入出力端子群6が構成されている。

【0026】次に、このメモリカードアダプタの回路機 成を図2のブロック図を参照して説明する。このメモリ カードアダプタは、さらに、接続切換部7と、第1のデ 一夕変換手段8aと、第2のデータ変換手段8bと、第 3のデータ変換手段8cとを備えている。接続切換部7 は、機械スイッチや半導体スイッチから構成されるもの であって、第1の入出力端子3に電気的に接続する第2 の入出力端子6点、6bを切り換える働きをしている。 具体的には、第2の入出力端子6a、6bのいずれかー 方、もしくは第2の入出力端子6a、6bの両方を第1 の入出力端子3に切り換えて接続する働きをしている。

【0027】第1のデータ変換手段8aは接続切換部7 30 と第1の入出力端子6gとの間に介装されている。第2 のデータ変換手段8 b は接続切換部7と第2の入出力端 子6 bとの間に介装されている。第3のデータ変換手段 8 cは、第2の入出力端子6 aと、第2の入出力端子6 bとの間に介装されている。これらのデータ変換手段8 a、8b、8cは、次の変換機能を発揮している。

【0028】第1のデータ変換手段8aは、第1の入出 力端子3からメモリカードアダプタに取り込まれたデー タ (汎用接続規格データ)を、第1のメモリカードMC 1が準拠しているメモリカード接続規格のデータに変換 40 して第2の入出力端子6点に出力する機能と、第2の入 出力端子6 aからメモリカードアダプタに取り込まれた データ (第1のメモリカードMC1が準拠しているメモ リカード接続規格のデータ) を、汎用接続規格のデータ に変換して第1の入出力端子3に出力する機能とを発揮 している。

【0029】第2のデータ変換手段8bは、第1の入出 力端子3からメモリカードアダプタに取り込まれたデー タ (汎用接続規格データ) を、第2のメモリカードMC 2 が準拠しているメモリカード接続規格のデータに変換 50 リカードアダプタに向けて、メモリカードMC1、MC

して第2の入出力端子6 bに出力する機能と、第2の入 出力端子6 わからメモリカードアダプタに取り込まれた データ (第2のメモリカードMC2が準拠しているメモ リカード接続規格のデータ) を、汎用接続規格のデータ に変換して第1の入出力端子3に出力する機能とを発揮

【0030】第3のデータ変換手段8cは、第2の入出 カ端子6aからメモリカードアダプタに取り込まれたデ ータ (第1のメモリカードMC1が準拠しているメモリ カード接続規格のデータ)を、第2のメモリカードMC 2が進拠しているメモリカード接続規格のデータに変換 して第2の入出力端子6トに出力する機能と、第2の入 出力端子6 りからメモリカードアダプタに取り込まれた データ(第2のメモリカードMC2が準拠しているメモ リカード接続規格のデータ)を、第1のメモリカードM C1が準拠しているメモリカード接続規格のデータに変 換して第1の入出力端子6 aに出力する機能とを発揮し ている。

【0031】次に、このメモリカードアダプタの動作を 説明する。

【0032】まず、第1、第2のメモリカードMC1、 MC2を凹部5a、5bそれぞれに収納して装着するこ とで、第1、第2のメモリカードMC1、MC2の接続 端子T1、T2を、第1、第2の入出力端子6a、6b に電気的に接続する。

【0033】第1、第2のメモリカードMC1、MC2 を装着したメモリカードアダプタを、メモリカード接続 機器Aのメモリカード取付部BのスロットB1に挿入し て、メモリカードアダプタの第1の入出力端子3をメモ リカード被接続機器Aの接続端子B2に電気的に接続す

【0034】この状態で、メモリカード被接続機器Aか ちメモリカードアダプタに向けて汎用接続規格 (PCM) ICA規格) に準拠したデータを出力する。このとき、 出力するデータにメモリカードの選択情報を添付してお く。すると、メモリカード被接続機器Aからデータを供じ 給された接続切換部では、そのデータに添付された選択 情報に基づいて、データの出力先を選択する。すなわ ち、接続切換部7は第2の入出力端子6 aないし第2の

入出力端子6 b、もしくは両方の第2の入出力端子6 a、6bをデータの出力先として選択する。

【0035】接続切換部7から出力されたデータは、第 1のデータ変換手段8 a および/または第2のデータ変 換手段8bにより、メモリカードMC1、MC2がそれ。 ぞれ準拠しているメモリカード接続規格に適応するデー タに変換されたのち、第2の入出力端子6a、6bから 各対応するメモリカードMC1、MC2に供給され、こ

【0036】一方、メモリカード被接続機器Aからメモ

2からデータを取り込む要求を出力する。すると、メモ リカード被接続機器Aからデータ取り込み要求を供給さ れた接続切換部7は、その取り込み情報に基づいて、デ ータ取り込み先を選択する。すなわち、接続切換部7は 第2の入出力端子6点ないし第2の入出力端子6b...も しくは両方の第2の入出力端子6a、6bをデータの取 り込み先として選択する。

【0037】すると、データ取り込み先として指定され たメモリカードMC1、MC2に、接続切換部7、第2 の入出力端子6a、6bを介してデータ取り込み要求が 10 出力される。このデータ取り込み要求を受けたメモリカ ードMC1ないしメモリカードMC2、もしくは両メモ リカードMC1、MC2は、要求されているデータを第 2の入出力端子6a、6bを介して、第1、第2のデー 夕変換手段8a、8bに出力する。第1、第2のデータ 変換手段8 a、8 bでは、入力されたデータを、汎用接 続規格 (PCMICA規格) に適応するデータに変換し たのち、接続切換部7、第1の入出力端子3を介して、 メモリカード被接続機器Aに出力する。

【0038】さらにまた、メモリカード被接続機器Aか 20 らメモリカードアダプタに向けてメモリカード間のデー 夕転送要求を出力する。ここでは、その一例として、第 1のメモリカードMC1から第2のメモリカードMC2 にデーダを転送する場合を説明するが、第2のメモリカ 一ドMC2から第1のメモリカードMC1にデーダを転 送する場合も同様であるのはいうまでもない。

【0039】メモリカード間のデータ転送要求は、各メ モリカードMC1、MC2とともに、第3のデータ変換 手段8cに供給される。そして、データ転送要求が供給 された第1のメモリカードMC1は要求されたデータを 第1の入出力端子6 aを介して第3のデータ変換手段8 cに出力する。第3のデータ変換手段8cは、供給され たデータを、第2のメモリカードMC2が準拠している メモリカード接続規格に適応するデータに変換したの ち、第2の入出力端子6bから第2のメモリカードMC 2に出力してここで記憶する。

【0040】なお、以上説明したメモリカード間のデー タ転送動作は、メモリカード被接続機器Aからのメモリ カード間のデータ転送要求に基づいて実行されるとした が、メモリカードアダプタに専用の電源を備えれば、メ 40 モリカード被接続機器Aと分離した状態でもメモリカー ド間のデータ転送動作を行うことができるようになる。 【0041】さらには、以上説明した実施形態のメモリ カードアダプタでは、二つの第2の入出力端子6a、6 **bを備えて装着部2を構成したが、三つ以上の入出力端** 子を有して装着部を構成してもよいのはいうまでもな

【0042】さらにまた、以上説明した実施形態のメモ リカードアダプタでは、互いに異なるメモリカード接続

1、MC2と、汎用接続規格に準拠したメモリカード被 接続機器Aとの間の相互のデータ転送を可能するメモリ カードアダプタであった。本発明は、この他、図3に示 すように、同一のメモリカード接続規格に準拠する第3 のメモリカードMC3、MC3と、汎用接続規格に準拠 したメモリカード被接続機器Aとの間で相互のデータ転 送を可能としてもよい。この場合、第1、第2の入出力 端子6 a'、6 b'は同一構成となる。同様に、第1、第 2のデータ変換手段8a'、8b'も同一機成となる。ま た、第3のデータ変換手段8cは不必要となる。

10

【0043】さらにまた、本発明は、図4に示すよう に、汎用接続規格等に準拠したメモリカードMC4どう しの間でデータの転送を行う構成としてもよい。この場 合、第1、第2の入出力端子6 a''、6 b''も、汎用接 続規格に準拠した端子構成となる。また、第1、第2の データ変換手段8a、8bは不必要となる。

【0044】さらにまた、図5に示すように、突出部1 0を設け、この突出部10に装着部2'を設けてもよ い。すなわち、突出部10はアダプタ本体1がメモリカ ード被接続機器Aに取り付けられた状態で、メモリカー ド被接続機器Aから突出するものであり、この突出部1 0に装着部2'を設けている。このようにして設けた突 出部10はメモリカード被接続機器Aから突出するの で、突出部10を任意の大きさに形成することができ る。そのため、突出部10に装着部2'を設けること で、任意の数のメモリカード (図では、三つのメモリカ ードMC5~MC7)を装着することができる装着部 2'を形成することができる。

【0045】なお、大きな装着部2を形成するために大 型化した突出部10は、使用中に邪魔になることが考え られるが、その場合には、突出部10とアダプタ本体1 との間に、両者を屈曲自在に連結する連結部11を設け ればよい。連結部11により突出部10を、メモリカー ド被接続機器Aの面に沿って折り畳めるため、大型化し、 た突出部10であっても、使用の邪魔になりにくくな

【0046】また、上述した実施形態の説明では、第1 の入出力端子3と第2の入出力端子群6との間で、デー タの相互転送を行う構成としたが、任意の方向(第1の 入出力端子3→第2の入出力端子群6、もしくは第2の 入出力端子群6→第1の入出力端子3)にのみデータ転 送ができる構成としてもよいのはいうまでもない。 [0047]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 アダプタの差し換えを行うことなく、複数のメモリカー ドとメモリカード被接続機器との間でデータの相互転送 を行うことができ、データ転送の煩雑さが解消できる。 【0048】また、機器側メモリカード接続規格とは異 なる他のメモリカード接続規格に準拠する複数のメモリ 規格にそれぞれ準拠する第1、第2のメモリカードMC 50 カードとメモリカード被接続機器との間のデータの相互 転送を、一つのメモリカードアダプタにより行うことが でき、その分でもデータ転送の煩雑さを解消できる。

【0049】また、機器側メモリカード接続規格とは異なるメモリカード接続規格に準拠し、かつお互い同土も 準拠するメモリカード接続規格に準拠し、かつお互い同土も ・ ルカードを接続規格が異なる複数のメモリカ ードとメモリカード被接続機器との間のデータの相互転 送も、一つのメモリカードアダプタにより行うことができ、その分でもデーク転送の頻維さを解消できる。

【0050】また、メモリカード被接続機器を経ることなく、第2の入出力端子に接続され、かつメモリカード 10接続機格が互いに相違するメモリカードどうしの間で、データの相互転送ができるので、その分でもデータ転送の増雄さを解消できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態のメモリカードアダプタの 外観形状を示す約視図である。

【図2】実施形態のメモリカードアダプタの回路構成を 示すプロック図である。

【図3】本発明の第1の変形例の回路構成を示すプロック図である。

【図4】本発明の第2の変形例の回路構成を示すプロック図である。

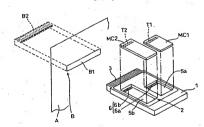
【図5】本発明の第3の変形例の外観形状を示す斜視図である。

【符号の説明】

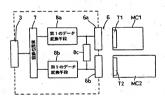
	141 20	TOCHOO I			
	Α .	メモリカード被接続機器	В		メモ
	リカート	取付部			- "
	B 1	スロット	B 2		接続
	端子				
	T 1	接続端子	T 2		接続
	端子				
0	MC1	第1のメモリカード	MC2		第2
	のメモリ	カード			
	1	アダプタ本体部	2		装着
	部				
	3	第1の入出力端子	5a, 5	b	凹部
	6	第2の入出力端子群	6a, 6	b	第2
	の入出力	7端子			
	7	接続切換部	8 a		第 1
	のテータ	変換手段			
	8 b	第2のデータ変換手段	10		突出

1 1 連結部

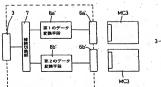
[図1]

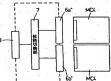






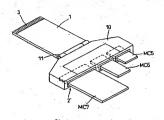
[図3]





[図4]

[図5]



フロントページの続き

(72)発明者 山本 克彦 大阪府門真市大字門東1006番地 松下電器 産業株式会社内 F ターム(参考) 5B058 CA13 KA02 KA04 KA08 KA21 YA20 5B065 BA09 CA19 CA40